HITACHI

パーソナルコンピュータ用USB入力デバイス
LinkStick (PC-KX1100)

活字が活きる！イラストが動き出す！！

New Concept入力デバイス

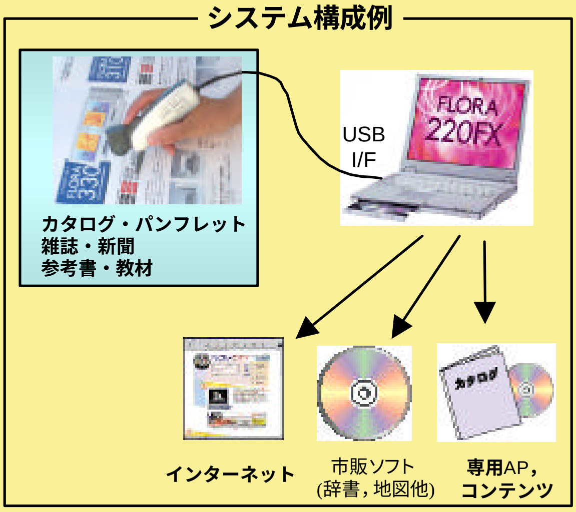
LinkStick

- 紙メディアとデジタルコンテンツを手軽につなぐ
- USBカメラとしても利用可能

LinkSitckのしくみ Link Stick

LinkStickは，新しいタイプの入力装置です。LinkStickで紙に書かれた文字やパターンを読み込み，パソコンから関連する情報を取り出すことができます。

LinkStickはバーコードと違い，任意の文字やあらかじめ登録しておいたパターンが入力できます。たとえば，英字新聞の単語を読み込んだり，商品カタログの商品名を登録パターンとして認識することができます。もちろん，紙面や用途にあわせて登録パターンを設定する事も可能です。また，自分でパターンを作成でき，一般の書籍で使用されている文字やイラストはもちろんのこと，自分で書いた文字やイラストもパターンとして登録できます。専用アプリケーション(AP)を作成するとさらに応用範囲が広がります。



●特徴

- 煩わしいキーボード，マウスの操作を軽減
- 文字認識ソフトを標準搭載しているのでテキスト認識も可能
- 一般の書籍や自分で書いた文字やイラストにもリンク可能
- USBカメラ(動画/静止画)としても使用可能(約35万画素)
- USB(Universal Serial Bus)に接続するだけの簡単セッティング

★文字・パターン入力形態

★デジタルカメラ形態

★専用スタンド付

●いろいろ使えるLinkStick

- カタログを活かして 営業力アップ

今までのカタログやパンフレットは，文字や写真を見せるだけのものでした。しかし，LinkStickと電子カタログをリンクさせることにより，動画や音声などの効果で，よりインパクトのあるプロモーションを可能にします。また，カタログとホームページを組み合わせることで，お客様へタイムリーな情報を伝える事が可能です。

パリの魅力と
言えば…

「パリ」の文字をLinkStickで読み込むと →　「パリ」にリンクしている電子カタログを表示

(注)写真と製品は形状が若干異なります。

SP-388-10

- 教材/書籍の補完ツールとして

LinkStickを使えば，紙と電子教材を組合わせた教材が作成できます。たとえば，テキストの記号や図表名をLinkStickで読み込ませるだけで，必要なときに電子教材の該当部分を呼び出せます。紙面では伝わりにくい説明も，映像や音声などのマルチメディアをリンクさせることで，より効果的な表現が可能になります。

- 辞書などの市販ソフトウェアやインターネットをフル活用する

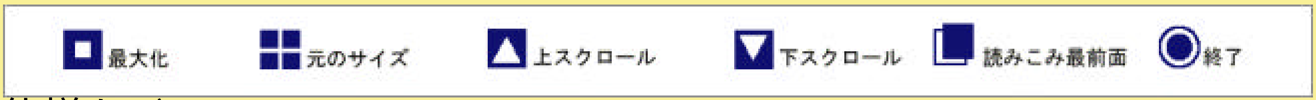
LinkStickには，市販ソフトウェア向けの活用方法もあります。LinkStickを，辞書や地図などのソフトウェアにリンクして，知りたい情報を簡単に取り出す事ができます。また，コマンドを任意に定義する事もできるので，右図のようにコマンドをシート化して利用することも可能なほか，パソコン雑誌などにでているホームページを見たいときも，LinkStickでURLを読み込めばキーボードに入力する手間なしで目的のページを呼び出せます。

- 業務支援ツールとして

カタログオーダーシステムなどの定型業務をシステム化する事により，入力ミスを軽減し，高効率化を実現します。また，パソコンに不慣れな方にも簡単にお使いいただけます。

★コマンドシートの一例

★LinkStick登録パターン例（プログラムごとの設定が必要）



●仕様など

インタフェース	USB規格 V1.0
静止画キャプチャー	640×480ドット，24bitカラー(1,677万色)
動画キャプチャー	640×480ドット
イメージセンサー	1/4CCD
有効画素数	32.5万画素
総画素数	35万画素
レンズ	F2.0
ピント	37.5mm (LinkStickモード時)～無限
ビデオフォーマット	PL41，YUV，I420
電源	USBケーブルより供給
寸法 重量	21(W)×53(D)×123(H)mm，130g
ケーブル長	1.8m
コネクタ	USBコネクタ Aプラグ
付属品	・LinkStickソフトウェア(CD-ROM 1枚) ・スタンド　・取り扱い説明書 ・保証書　・ユーザ登録カード

動作環境	・CPU :Pentium®プロセッサ 200MHz以上 ・メモリ :32MB以上 ・HDD容量 :20MB以上(LinkStickインストール分) ・表示 :640×480ドット以上，HighColor(16ビット)以上 ・CD-ROMドライブ，USBポートが必要
対応OS	Windows® 98 日本語版
付属同梱CD-ROM ソフトウェア	・LinkStickプログラム(OCRエンジン :OCR Technology by MediaDrive e.Typist Software を含む) ・動画/静止画キャプチャーソフト

・Windowsは米国Microsoft Corp.の登録商標です。
・Pentiumは Intel Corporationの登録商標です。
・OCR Technology by MediaDrive e.Typist Softwareはメディアドライブ株式会社の商標です。
・その他，記載されている会社名，製品名は，それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。
・本製品に対して，すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。
・仕様および外観は製品改良のため予告なく変更される事があります。

情報提供サービス

日立は，インターネットおよび商用パソコン通信ネットの「NIFTY SERVE」で製品情報の提供を行っておりますのでご活用ください。

インターネット:名称「FLORAホームページ」
アドレス **http://www.hitachi.co.jp/pc**
NIFTY SERVE:名称「HITACHI Forum」
アクセスコマンド **GO FHITACHI**

日立製作所・PC事業部は，環境マネジメントシステムに関する国際規格ISO（国際標準化機構）14001の審査を経て，登録された事業部です。当事業部では，製品の開発および製造段階における環境問題に積極的に取り組んでいます。

登録番号 :EC97J1108　登録日 :平成9年10月28日

弊社のLinuxに関するサービスは，下記URL，または営業までお問い合わせください。

http://www.hitachi.co.jp/soft/linux/

⚠安全に関するご注意 :正しく安全にお使いいただくため，ご使用の前に必ず製品添付のマニュアル等をよくお読みください。

株式会社 日立製作所

PC事業部
〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目27番18号(日立大森第二別館)
TEL.(03)5471-8943(ダイヤルイン)

導入および実務の適用に関するご相談は　**HCAセンターフリーダイヤル 0120-2580-12**
利用時間 9:00から17:00(土，日，祝日を除く)

●記載されている製品の内容・仕様は平成11年12月現在のもので，予告なしに変更する場合があります。また，製品写真は出荷時のものと異なる場合があります。
●本製品は日本国内仕様であり，当社では海外での保守サービスおよび技術サポートは行っておりません。
●本製品を輸出される場合には，外国為替および外国貿易法の規制をご確認のうえ，必要な手続きをお取りください。なお，ご不明な場合は，弊社担当営業にお問い合わせください。